

二、この際、防空の完璧を期しませう。

二、荒鷺のため、大いに莚麻を蒔きませう。

(一)種子の配布
(イ)家庭には部落會、町内會から隣組を経て婦人會で配布されます。
(ロ)學校、青少年團、工場、鎮山、會社、事業場などに、は翼賛會の市町村支部から配布されます。

(ハ) 種子の配布がない場合は、製糞舎の市町村支店に申込んで下さい。

(三) 時 方

(イ) 時期 四月の初めからながばが好期で遅れても五月迄ですから地方々々で適宜に蒔くこと。

(ロ) 場所 なるべく日當りの良い乾燥地を選び連作を嫌みから昨年作つた土地は避ける事。

(ハ) 基肥 なるだけ深くして厩糞や落葉、木灰などをまぜて施すこと。

(ニ) 蒔き方 種子は一畝夜位水に浸して、一ヶ所に二・三粒蒔き、あざで丈夫な苗を一本だけ残し、一坪に三本又は四本立てますこと。

二、決戦下、軍人援護に萬全を期しませう。

今月は廿三日から廿九日まで軍人援護精神品揚運動が實施されます。お互は戦場に將兵さんにも居る心で軍人の遺族や家族、傷病軍人さんを真心を以て援護しませう。

(イ)部落會、町内會、隣組では軍人の遺族、家族や傷病軍人などの援護に手落ちはないかな。

よく調べて市町村や統後奉公會と連絡して手をつくすこと。

(ロ)隣組ではその出征軍人へ、自筆の「隣組便り」を出すこと。

(ハ)靖國神社の臨時祭典當日には、部落會、町内會、隣組の代表者は靖國神社や護國神社、戦没者の墓碑等に参拜し一般もつとめて参拜すること。

隣組について (一)

— どうして發達したか

地方課長 西村 寅雄

市町村の最下部組織であり、國民組織の根柢をなす隣組は、國家總力を大いに發揮すべき戰時に於ては、その活動が益々強化されねばならぬのであつて、近頃は車内隣組運動とか、共榮國隣組とか、又友誼同志でも何かの場合に「まあそこは隣組の精神で」とかいつたわけで隣組といふことをよく聞くやうになりました。ところが隣組といつた組織はわが國では古くからあつたもので、孝德天皇の白雉三年四月（今から一二九〇年前）唐律にならつて五保の制（四家を隣として五家を保）といふものが全國的に行はれてゐましたので、その組織は大寶年間（八世紀）の戸籍帳などにも見えて居ります、それから鎌倉時代の申中（書かされた）「新選六帳」と云ふ書物の中に「里人の軒を並べて住む者は五つまでこそ隣なりけれ」といふ歌が載つて居りますし、平安朝のころ農家で近隣同志でお互に手を食し合つて「結び」と稱して居つた實例もありまして隣組的なものがあつたことはよくわかります。

下つて戰國時代になると武家の間に足輕衛士結束して團ふこころが有利とせられるところから、五人組十人組と稱するものがあるが、それが平時家庭に於ては五人十人と組ませて置いて、

(一) 防空資材を點檢しませう。

この日を期して各家庭や隣組では防火用水、防空資材が完備されてゐるかどうかをよく調べて資材のまだ備へてないものは速に有り合せのものなぎを利用して整へる(11)。

(二) 苧麻種子の配布状況を調べませう。
この日を期して市町村、部落會、町内會、隣組や婦人會ではこれまでに苧麻の種子の配布洩れがありはせぬか、調査して見て配布洩れのあるところは直に配布を完了せよ。



防空防火は隣組

此の時こそ降組の防火の逸すべ
からざる瞬時の機會である、未
だ警防團の消防の域には達して
ない。素早く投げ込まれるガ
ス。火油は單に油が急激な爆轟の
火炎を起す。火油は單に油が急激な爆轟の
火油は單に油が急激な爆轟の

ケツ一杯の水、煙にて送られる
 の内部の戸や柱や天井其の他の
 一杯一杯著しい効果を奏し
 て火焔は鎮まるのである。「部
 屋の中が火の海になつてゐるの
 に、そんなにうまく消えるもの
 ではないだらう」等と云ふ人が
 あつたすすればそれは火災の燃
 けである即ち燃え易い木材部自

體が獨立燃焼してゐないのは一定の獨立燃焼に必要な高温が伴つてゐないことである。これが先に述べて燃焼の三要件中の一つであつたこの要件が具備してゐない火災の弱點を捉へて之に突撃するのがバケツ一杯の水である。

定の必要な高温度の發生してゐない所へ注水するのだから容易に燃焼を初めんとする物體の温度を下げ得られるし更に火焰の中に投げ込んだ水が大體其の水の千七百倍位の體積の水蒸氣となつて部屋の内부를充滿させるため空氣を排除しまたは遮斷してしまふのである。其の結果火焰は冷却されるしまた窒息させられるのでやすく焰が衰へるのである。

新く論じ来ればバケツ一杯の水と雖も決して馬鹿には出来ないものであつて特に大型機夷彈の場合落達發火時に間髪を入れないうちにバケツ手送りの上にやつとも易々と消火し得られるものであるこそ其の理解と自信が出来たことと信するものである。

原稿募集

一、部落會、町内會、隣組の活動狀況

一、協會に關する感想や意見

一、時局下に於ける地方ニュース等



に
さ
思
ひ
ま
す。
）
こ
れ
か
ら
は
維
誌
で
も
本
で
も、

紙の節約といふ國策上、たくさ
んは出なくなるのだから、一冊

つ
つておくといふ様な贅澤なこ
は出来なくなるのである。それ

で週報でも雑誌でも圖書でも、
これは隣組の方々にも読んで、
ちへは有益だと思ふのは、先づ

持つてゐられる方から隣組に提供して、それを回覧するといふ

かしのないと思ふ。
それで、先づ大和の隣組や

報の隣組回覧を實行してみても、この方法は中々面白い、他の方法も、多少しゆつくり廻して隣組

ふで讀んでみようと思はれる所が奈良の中央圖書館へ御相談下れば、喜んで御相談に應じ、

組へ本を貸出すさいふこども
へて居る。

慰問袋を

軍、嚴しひ國境の監視などに日を
 溢れた慰問袋、故國の香り、懐し
 む更りこそ有難がられ喜ばれ慰め

申妻を感じるので、店で賣つて慰問にならないのです、この様

はれません。つい期日が差し迫つてに合はせになつてしまうのです。か
分の子供や兄弟に出すつもりで

たものを送つて下さい

奈良縣中央圖書館司書

仲川明

國からの達しが縣へ來る。縣少し詳しい事を國民に弘く報ず

爲に、政府では新聞ラジカの外

町村から、それが町内會長や、奈良縣では大和の隣組といふ、

トは、常會で話をしたり、隣
ふものを出してゐられる。こゝ

長に報らせたり、回覽板で廻るが、今まではこの大和の隣組

たりして、一般の人々に達せ
も市町村の主な人々の手にし

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some faint smudges and discoloration, characteristic of old paper. The left edge of the page shows the binding of the book, with visible stitching and the inner cover material. There is no text or other markings on the page.

第一線の將兵が何より望むのは、銃後の溫い心なのです、毎

の天幕生活、果てしない進軍、嚴しい國境の監視などに日なつてゐる時、溫さゝ真心の溢れた慰問袋、故郷の香り、懐しい言葉で優しい書かれた慰問の便りこそ有難が、それ喜ばれ慰められ、そして兵士は一層働き甲斐を感じてゐる。店で賣つてゐる商品を寄せ集めたただけでは慰問にならないのです。この義務的な形式的なものでは喜ばれません。つい期日が差し迫つて来ることも含ひの商品で間に合せになつてしまふのです。か普段から心掛けて集め、自分の子や兄弟に出すつもりで、家族一同で工夫して作つたものを送つて下さい。